実用材料開発のためのデータベース「PoLyInfo RDF」の構築: セマンティックウェブ技術による境界無きデータ駆動

Construction of "PoLyInfo RDF" database for practical material development: Crossover data-driven by using semantic web technology

物材機構¹ ○石井真史¹,竹村太郎¹,谷藤幹子¹

NIMS¹, °Masashi Ishii¹, Taro Takemura¹, Mikiko Tanifuji¹ E-mail: ISHII.Masashi@nims.go.jp

【序】実際の材料開発においては、純粋な物理・化学的な興味以外の要素も考慮する必要がある。例えば、採算性、安全性、環境問題などが学術的興味以上に重要になり、またそれが逆に新しい材料開発における研究のモチベーションとなる。セマンティックウェブ技術は、こうした境界無き情報の流通を促す国際的取り組みであり、W3C(World Wide Web Consortium)[1]の指針のもとで、次第に利用者が増えている。

この技術は、あらゆる情報を主語・述語・目的語の三種(Triple と言う)で記述する RDF (Resource Description Framework)と呼ばれるプロトコルにより実現される。現在、世界の巨大デロタベース (DB) の多くが RDFを取り入れており、化学分野では日化辞(日本化学物質辞書)RDFや PubChem RDF などがよく知られている。本研究では、NIMS の高分子 DB、PoLyInfo の重合情報を RDF 化し、原料モノマーを介して、既に RDF 化している巨大 DB との統合を図った。

【実験方法】今回設計製作した PoLyInfo RDF の 重合情報の triple グラフ(体系図)を図 1 に示す。 ポリエチレンを例にしてあるが、逐一書き下すと ①「ID 番号 CU010001 の構成単位をもつポリマ ーはポリエチレンの名を持つ」、②「この構成単 位は、ID 番号 J0000002 の重合パスを持つ」、③ 「この重合パスは"エテン_&_1,3-ブタジエン_ 付加重合/高分子反応"の名を持つ」、④「その原 料モノマーは ID 番号 M0101001 と M0301021 で ある」、⑤「これらはそれぞれ、エテン、1,3-ブタ ジエンの名を持つ」となり、①~⑤の全てが主 語・述語・目的語の Triple により記述され、連鎖 的につながる。重要なことは図1により PoLyInfo のポリマー情報が最終的にモノマーに帰結する 事であり、そこを窓口にしてモノマー主体の日化 辞と結合できる点である。このデータベース間の

結合も、W3C の規格である skos (Simple Knowledge Organization System) [2]に基づいて、triple で表される。すなわち⑤の後に⑥「PoLyInfo に収蔵されているこれらのモノマーは、日化辞のID 番号 J1.939I と J4.043F のモノマーと等価と考える」と概念的に定義することで DB 間の統合が出来上がる。

【結果】図1に基づいて作成した Triple は、①が34,778 triples、②が31,768 triples、③が89,847 triples、④と⑤が合わせて54,280 triples、⑥が16,809 triples となり、合計で227,482 の関係をセマンティックに書き下すことに成功した。ここで、⑥の数が現在日化辞RDFと共有しているモノマー数となる。

これを triple ストアにアップロードし、RDF の クエリ言語である SPARQL[3]で、日化辞にある モノマーからできる PoLyInfo のポリマー(英名) をリスト化するタスクを課したところ、直ちに 39,907 のポリマーが得られた。

【まとめ】PoLyInfoの重合情報をRDF tripleで記述することで、日化辞との統合に成功した。今後PoLyInfo全体のRDF 化を目指すと共に、社内情報などの非構造データ及びデータベースとの統合へ拡張し、その有効性を検証する予定である。【謝辞】本研究は、内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」の「スマートバイオ産業・農業基盤技術 革新的バイオ素材・高機能品等の開発を加速するインフォマティクス基盤技術の開発」の支援を戴いた。

【文献】

- [1] https://www.w3.org/
- [2] https://www.w3.org/TR/skos-primer/
- [3] https://www.w3.org/TR/rdf-sparql-query/

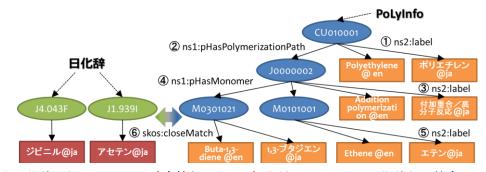


図 1 設計した PoLyInfo の重合情報のトリプル図と skos による日化辞との統合